

## 給水タンク T-6A 取扱説明書

### 【1】ご使用の前に

「給水タンク T-6A」は、コアドリルおよび乾式ウォールソーに給水するために使用します。本書および使用する機械の取扱説明書をよくお読みのうえ、指示にしたがって正しく安全に使用してください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に大切に保管してください。

### 【2】警告および注意

#### 警 告

1. タンクに傷をつけたり、落として強い衝撃を与えないでください。傷や衝撃は本製品の安全性に重大な影響を及ぼします。特にタンク本体のホース接続部への衝撃は避けてください。
2. 加圧している時は、常にバルブをチェックし、最高圧力を上回らないようにしてください。加圧してもバルブが作動しない場合、すぐに加圧をやめてください。加圧し続けると破裂する恐れがあります。
3. 火や高熱のそばに置かないでください。また30℃以上のお湯をタンクに入れないでください。思わぬ事故を招く恐れがあります。
4. 直射日光が当たる場所や凍結する恐れのある場所での保管は避けてください。
5. 清水以外の液体を使用しないでください。ホースが劣化して破裂する恐れがあります。
6. コンプレッサー等を使用して過度の加圧をした場合、ホースやタンクが破裂する恐れがありますので、コンプレッサー等で加圧しないでください。
7. ホースを持って運ばないでください。ホースが外れて本体が落下する恐れがあります。

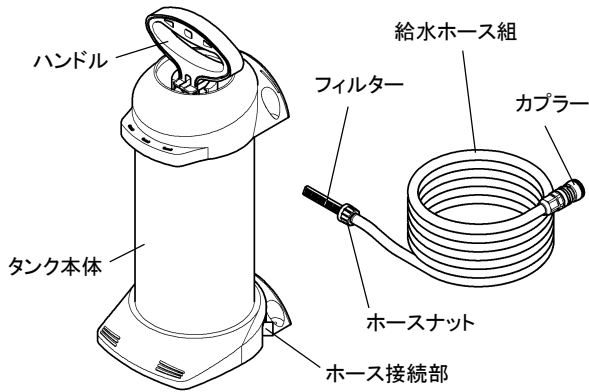
#### 注 意

1. 接続部のゆるみを確認せずに使用すると、水漏れする恐れがあります。
2. カプラーやホースに傷がないかを確認せずに使用すると、水漏れまたは破損する恐れがあります。
3. 充填前、使用後、メンテナンス作業を行う前はタンク内の残圧を完全に抜いてください。

#### 耐用年数について

消費生活用製品安全法が、2007年に改正されたことを受け、安全性および事故防止の観点から耐用年数を10年と設定させていただきました。本製品は十分な耐久性と安全性がありますが、耐圧容器を使用しているため、本書の注意事項をお守りいただいたうえで、使用開始から10年を目安に使用を中止してください。経年劣化により、破裂など重大な事故をおこす原因となりますので必ずお守りください。また、この本文中の「耐用年数 10年」は10年間の品質を保証するものではありませんのでご了承ください。

### 【3】各部名称



### 【4】仕様

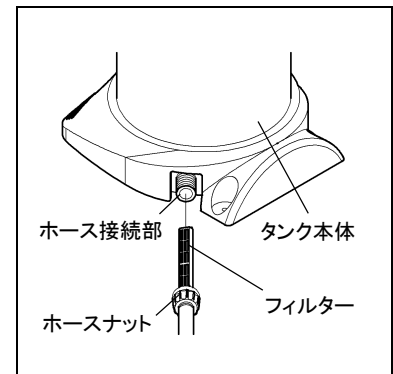
型式名	T-6A
タンク容量	6.9L
給水量	5L
最高圧力	0.3MPa
質量	1.6kg
ホース長さ	4m

### 【5】給水ホース組の取付方法

給水ホース組のフィルターをタンク本体のホース接続部に差込み、ホースナットを締めて取付けてください。

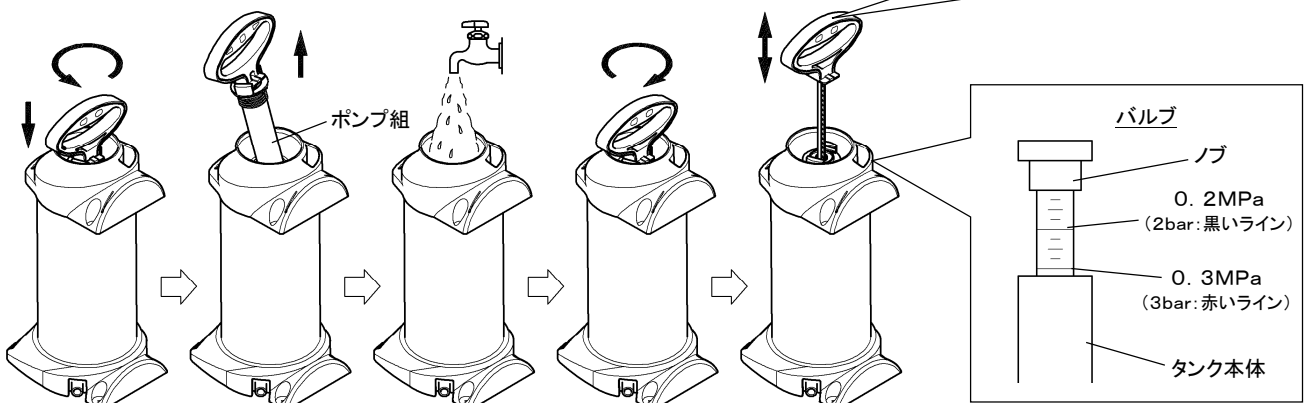
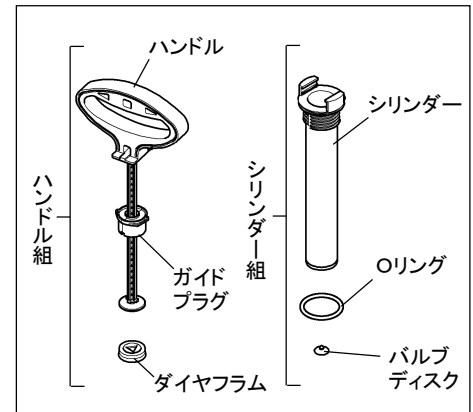
#### ⚠ 注意

- ホースに圧入されているフィルターを外さないでください。  
 ◎ 水漏れやゴミが詰まり、水が出なくなる原因となります。



### 【6】使用方法

- 1) ハンドルを押下げて左にまわしてロックさせます。ハンドルを左にまわしてポンプ組ははずし、清水を入れます。
- 2) ハンドルを右にまわして、ポンプ組を締付けます。ハンドルを押下げながら右にまわしてロックを解除させます。
- 3) 所望の圧力までポンプアップ(加圧)してください。ポンプアップは0.3MPa(3bar:バルブの赤いライン)を超えない範囲で行ってください。もし最大圧力を超えた場合、バルブが働き、過剰な圧力が開放されます。
- 4) 使用する機械の給水口にカプラーを接続します。機械の給水コックを開いて給水を開始してください。



**⚠ 注 意**

1. 使用後はバルブのノブを引上げて圧力を抜いてください。
2. 加圧した状態で運搬しないでください。
3. 運搬時はハンドルをロックし、圧力を必ず抜いてください。

**【7】 作業中のトラブルと対策**

トラブル	原因	対策方法
タンクに圧力がかからない	ポンプ組がねじ込まれていない	ねじ込む
	ポンプ組のOリングが劣化している	交換
	ダイヤフラムが劣化している	交換
液体がポンプ組から溢れる	バルブディスクが汚れているか劣化している	清掃もしくは交換
バルブにタンクの圧力が表示されていない、または、開放されるのが早い	バルブが壊れている	修理

**【8】 点検・保守・保管**

作業前に接続部のねじのゆるみがないか、タンク、ホースなどに傷や亀裂がないか、点検してください。

作業後はタンク内を洗浄して、洗浄後は完全に空の状態で保管してください。

タンク本体とポンプ組を分けて乾燥した場所に保管してください。

**⚠ 警 告**

1. 使用しない時は、加圧した状態で屋外や窓際などの直射日光のあたる場所に置かないでください。
2. 長期間日光（紫外線）にあてると本製品の材質が劣化し、破裂する恐れがあります。

本製品に関するお問い合わせは、下記アドレスまたはQRコードにアクセスしていただき、最寄りの支店および営業所へ直接ご連絡ください。

<https://www.consec.co.jp/company/office/>



株式会社コンセック

〒 733-0833 広島市西区商工センター4-6-8